

「臨時開館後 はじめての週末 ～5/14の名取市図書館～」

5月10日(火)に臨時開館がスタートした名取市図書館から、週末の様子が届きました。

前号でもお知らせしたように、火・木・土の限定開館なので、平日にお仕事などを抱える名取市民にとっては、大切な、そして貴重な1日になったようです。

【待っていた土曜日 はじける笑顔】

北海道は雨でしたが、名取市は、臨時開館初日と同様、この日も快晴でした。この日は初めての週末ということもあり、約200名が来館、特にお子さん連れでのご家族での利用が多かったようです。

現地の職員からは、「今日は、子どもたちの笑顔が見られたのが印象的でした。この子たちのためにも頑張っていかなければという想いを感じました。」というコメントが届きました。名取が復興に向け、確実に進んでいることを感じました。



賑わうリサイクルコーナー

貸出を行う車庫内の一角をリサイクルコーナーとして利用したり、ソファを置いた休憩スペースを設けたりと報告をいただく度、その変化に驚いています。

石狩市民図書館に届いたメールの中で「臨時ながらも、利用者のためにより良い環境を作り、少しずつ手を加え、その変化を自分でも楽しんでいます。」という文章からも名取市図書館職員のパワーが伝わってきました。

がんばっています、なとり！！

貸出に列ができています



な、な、なんと、石狩市民図書館コーナーが！ 感謝です



離れの書庫入口には「狭いのでご注意ください」との配慮も